

令和8年 第14回 大刀洗町議会定例会 一般質問一覧表 【1日目】

令和8年3月16日(月)		質問事項	質問内容	質問の相手
1	平田康雄 小項目ごと	1 今村天主堂の利活用計画の策定について	<p>現在、耐震工事が進められている今村天主堂は町の貴重な文化財であり、将来に向けた利活用方法の検討や利活用計画の策定が必要である。以下について問う。</p> <p>(1) 今村天主堂の評価や周知活動の状況は。 ・国指定重要文化財である今村天主堂の評価。 ・文化財としての周知活動の状況など。</p> <p>(2) 耐震工事の状況は。 ・工事の概要や進捗状況、問題点など。</p> <p>(3) 工事費や工事費の負担割合、地元負担の軽減策などは。 ・耐震工事費や工事費の負担割合、地元負担額。 ・地元負担の軽減を図るための施策や今後の対応策。</p> <p>(4) 今村天主堂の利活用計画の策定を。 ・利活用についての教育委員会の考え。 ・利活用方法の検討や利活用計画の策定。</p>	町長 教育長
		2 带状疱疹ワクチンの接種について	<p>昨年4月から65歳以上の高齢者に対する带状疱疹ワクチンの定期接種が始まったが、助成対象外である50歳代での発症も多いとのことであり、対応が必要では。以下について問う。</p> <p>(1) 带状疱疹ワクチンの接種方針などは。 ・ワクチンの定期接種方針。 ・対象年齢、ワクチンの種類や違いなど。</p> <p>(2) ワクチンの定期接種の状況などは。 ・対象者数、接種者数、接種率。 ・ワクチンの種類ごとの接種率、負担額。</p> <p>(3) ワクチンの任意接種に町独自の助成を。 ・朝倉市の事例を反映されなかった理由。 ・50歳以上の任意接種への助成。問題点など。</p>	町長
2	松本照行 小項目ごと	1 AEDの設置について	<p>大刀洗町におけるAED（自動体外式除細動器）の設置状況や管理等について問う。</p> <p>(1) AEDの必要性についての認識について (2) 公共施設等におけるAED設置状況について (3) 管理運用体制について ・購入、レンタル等の整備手法について ・設置場所及び利用可能な時間はどうなっているのか ・消耗品等の交換はどのようにしているのか (4) 町民への周知や救命講習の実施はしているのか (5) 24時間の運用体制を確保できるよう設置場所を変更すべきではないのか (6) 行政区公民館など身近な場所に設置すべきではないか</p>	町長 教育長
		2 鵜木川の地域要望について	<p>鵜木川に関する地域要望について問う。</p> <p>(1) 大刀洗町を流れる河川と管理者はどうなっているのか (2) 河川を守る会等が組織されているが、どのような団体があるのか (3) 鵜木川はどのような位置づけ（河川、水路等）になるのか、管理者は誰なのか (4) 除草などの担い手不足をどう認識しているのか (5) 要望のコンクリート張りについてどのように受け止めているのか (6) 要望はどうなっているのか、今後、具体的にどう対処するのか (7) 早急に実現をすべきと思うが</p>	町長

順番	質問者	質問事項	質問内容	質問の相手
3	大石純 小項目ごと	1 町内における解体車ヤードについて	町内における解体車ヤードの実態と違法性の有無について (1) 当町にある解体車ヤードとそれに類するものの数は (2) 無許可で車両を集積し、解体作業を行う事の実態について (3) 過去5年間で、解体車ヤードについて町が行った「指導」・「助言」・「是正要請」は何件あるか (4) 外国人が実質的な管理・運営を行っているケースが多いが、事業許可の有無、土地利用の適法性は日本人・外国人の別なく厳正に確認されているか (5) 町が違法状態を放置しているのではないかという町政への信頼の問題と思うが町長の所感を	町長
		2 下高橋官衙遺跡の有効利用について	下高橋官衙遺跡を国が用意する制度を導入して利益を生み出す公園へ発展させることは出来ないか (1) 下高橋官衙遺跡の年間の利用料は (2) 直近5年間で、下高橋官衙遺跡に町は概算でいくら支出したか (3) 町はこれまで下高橋官衙遺跡の収益化の具体策を検討したことは (4) 国が用意するパークPFI制度についての把握は (5) パークPFI制度を利用した他自治体の事例の調査は実施しているか (6) 当町でパークPFIについて方向性を示すことは (7) 今後、パークPFI導入に向けての土地確保についての考えは	町長
4	河野政之 小項目ごと	1 こどもの安全について	(1) 近年、道路が狭いうえに大型車両が多いという環境の中で、こども達の安全が担保できていない状態について ・ 菊池小学校周辺のグリーンベルト、白線が消えているが対策を。 ・ 通学路について危険箇所へのカーブミラーの設置を。 ・ 通学路安全確保は、町としてどう取り組むか。 (2) 外国人居住者への交通マナー対応について ・ 警察との連携はどのようになっているか。 ・ 町として、外国人を雇っている企業や居住者に対する交通ルールの指導を。 ・ 通学路安全確保は、町としてどう取り組むか。	町長 教育長
		2 総務省の自治大学校研修について	(1) 研修カリキュラムにおいて、地方自治制度、自治体のガバナンス、管理監督職のためのコンプライアンスなどの総合教養や公共政策行政、経営など幅広い実のある研修を受けられています。 そこで次の内容について問う。 ・ 総務省の自治大学校研修に参加される意義について ・ 費用、人選は、どのようにして。 ・ どのように行政が活性化（反映）されたか。 ・ 参加者のその後は。	町長